

“臨海工事特集”

目次

□巻頭言 魅力ある港湾の創造を	竹内良夫	/ 1
玉村英夫君を偲ぶ	加藤三重次	/ 3
臨海部土地造成事業の現状	馬嶋礼次	/ 5
関西国際空港計画の現況	木戸武	/ 10
大水深防波堤の要請とその設計概要	竹田英章	/ 15
汚染海域浄化システムの設計研究	井村秀文	/ 21
港湾における環境アセスメントについて	川嶋康宏	/ 27
□随想 海洋工事を考える場合	寺西弘治	/ 32
川崎港海底トンネルの建設計画と工事概要	小堀恒信 重田信衛	/ 34
六甲アイランドの建設計画と工事概要	横山顯二	/ 39
伊勢湾におけるシーバース建設工事	上平孝	/ 42
伊勢湾における海底配管工事	三宅淳達 藤野勝	/ 50

グラビヤ——伊勢湾におけるシーバースおよびパイプラインの建設

長崎空港建設工事をふり返って	養田惟規 正木誠之助	/ 57
サントピアマリーナの運河計画	篠崎守	/ 66
大型フローティングクレーンと海洋工事の近況	湯川昇一	/ 72
建設機械用タイヤの 軟弱土に対する走行性能に関する研究	藤本義二	/ 77

□建設機械化研究所抄報 <No. 114>

330. 兼松エンジニアリング K & E 式バキュームコンベヤ		/ 91
--	--	------

□文献調査

高圧ジェットを使用した トンネル掘進機の設計に対する試案	広報部会 文献調査委員会	/ 92
---------------------------------------	-----------------	------

□統計

建設工事受注額・建設機械受注額 および建設機械卸売価格の推移	調査部会	/ 94
---	------	------

ニュース	(編集部)	/ 14 / 20
------------	-------	-----------

行事一覧		/ 95
------------	--	------

編集後記	(奥出・林・鈴木満)	/ 96
------------	------------	------

◀表紙写真説明▶

“くろしお”による

伊勢湾海底配管工事

新日本製鉄株式会社

伊勢湾における海底配管は直径 1,432 mm という海底配管としては世界最大という大径鋼管を使用し、新日本製鉄が施工した。写真は、新鋭のコンビネーションバージ“くろしお”による作業状況である。

本工事に使用されたパイプは、直径 1,320 mm、肉厚 16 mm のものと、直径 1,432 mm、肉厚 17 mm の大径 UO 鋼管で、伊勢湾中央に建設された正バースから陸上の基地までそれぞれ 2 本、9,200 m の長さにもわたって敷設された。

新日本製鉄は、海洋開発のいろいろな分野に鉄の素材からエンジニアリング、設計、加工、施工に至るまで一貫して取り組み、内外に数多くの成果をあげてきているが、海底配管は最も得意とする分野のひとつである。